

全国銀行預金・貸出金等速報 (2023年2月末)

(2023. 3. 7)

一般社団法人全国銀行協会 パブリック・リレーション部

1. 預金・譲渡性預金・貸出金月末残高

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	全国銀行 (110行)		都市銀行 (5行)		地方銀行 (62行)		地方銀行Ⅱ (37行)		信託銀行 (4行)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
総預金	8,924,565		4,495,965		3,196,736		680,258		424,392	
前月比	19,472	0.2	8,057	0.2	6,125	0.2	1,257	0.2	2,616	0.6
前年同月比	279,531	3.2	157,021	3.6	71,131	2.3	13,125	2.0	14,991	3.7
実質預金	8,919,436		4,491,892		3,196,019		680,078		424,233	
前月比	19,418	0.2	8,008	0.2	6,036	0.2	1,257	0.2	2,701	0.6
前年同月比	281,767	3.3	159,103	3.7	71,141	2.3	13,182	2.0	15,038	3.7
譲渡性預金	314,491		153,125		79,026		16,816		44,849	
前月比	△12,086	△3.7	△7,068	△4.4	△5,528	△6.5	788	4.9	868	2.0
前年同月比	△27,679	△8.1	△41,702	△21.4	△5,457	△6.5	448	2.7	4,430	11.0
貸出金	5,626,784		2,188,514		2,469,452		541,722		324,856	
前月比	11,665	0.2	392	0.0	8,533	0.3	763	0.1	△1,110	△0.3
前年同月比	241,127	4.5	91,922	4.4	108,384	4.6	21,676	4.2	△789	△0.2
債券純発行高	-		-		-		-		-	
前月比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前年同月比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- (注) 1. 全国銀行とは、都市銀行5行(みずほ・三菱UFJ・三井住友・りそな・埼玉りそな)、地方銀行62行、地方銀行Ⅱ(第二地方銀行協会加盟の地方銀行)37行、信託銀行4行(三菱UFJ信託・みずほ信託・三井住友信託・野村信託)、SBI新生銀行、あおぞら銀行の110行である。
 2. 本計数は、特別国際金融取引勘定を含まない国内全店舗分の概算である。
 3. 残高は、単位未満を切捨て、増減額および増減率は単位未満を四捨五入。
 4. 実質預金とは、総預金から現金中の小切手・手形金額を差し引いたものである。

2. 実質預金・貸出金等の月末残高における前年同月比増減率の推移

(1)実質預金

(2)債券純発行高

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行	全国銀行
2022.9	2.8	2.5	3.0	2.1	1.4	-
10	3.2	3.4	2.8	1.9	1.7	-
11	3.6	4.1	2.9	2.0	2.2	-
12	3.0	3.1	2.4	2.1	2.5	-
2023.1	3.3	3.6	2.5	2.0	3.5	-
2023.2	3.3	3.7	2.3	2.0	3.7	-
2022.2	3.1	3.9	3.0	1.3	△1.8	-
2021.2	9.8	10.3	9.9	9.1	6.9	△100.0

(3)貸出金

(4)信託勘定(注)

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行	貸付信託等	貸出金
2022.9	3.8	3.8	3.8	3.5	1.3	6.1	27.3
10	4.2	4.4	4.0	3.8	1.5	6.7	26.3
11	4.2	4.0	4.3	4.2	0.6	8.1	29.5
12	4.5	4.6	4.3	4.1	0.6	6.3	19.4
2023.1	4.7	5.0	4.5	4.2	0.4	5.4	16.3
2023.2	4.5	4.4	4.6	4.2	△0.2
2022.2	0.5	△1.3	2.1	1.8	△2.4	5.9	36.9
2021.2	5.7	7.0	5.1	7.1	0.7	4.9	7.4

- (注) 1. 信託勘定(6行:三菱UFJ信託、みずほ信託、三井住友信託、野村信託、三井住友銀行、りそな銀行)の貸付信託等とは、「貸付信託」+「金銭信託」+「年金信託」+「財産形成給付信託」の合計である。
 2. 記載例:「0」単位未満、「-」該当計数なし、「r」修正計数。

3. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	総貸出残高(A)			特殊要因 債権 流動化額(B)	調整後貸出残高(A)+(B)			＜参考＞ C P 保有残高	
	前年同月 増減額	前年同月 増減率	債権 流動化額(B)		前年同月 増減額	前年同月 増減率	前年同月 増減額	前年同月 増減率	
全国銀行	5,627,984	241,027	4.5	2,100	5,630,084	243,127	4.5	65,800	9,800
都市銀行等	2,616,809	110,967	4.4	1,400	2,618,209	112,367	4.5	61,100	6,700
都市銀行	2,188,514	91,922	4.4	△2,100	2,186,414	89,822	4.3	60,500	6,800
地方銀行	2,469,452	108,384	4.6	1,300	2,470,752	109,684	4.6	4,000	2,400
地方銀行Ⅱ	541,722	21,676	4.2	△600	541,122	21,076	4.1	700	700

(注) 1. 総貸出残高(A)とは、「国内貸出残高」+「ユーロ円インパクト・ローン残高」+「外貨インパクト・ローン残高」の合計である。

2. 特殊要因の債権流動化額等(B)とは、次の(1)・(2)の1年間の累計および(3)の残高の前年同月との差額を合計したものである。

(1) 直接償却、(2) 債権放棄、(3) 債権流動化額

3. 「都市銀行等」とは、都市銀行(5行)、信託銀行(4行)、SBI新生銀行、あおぞら銀行をいう。

4. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高の推移

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	全国銀行		都市銀行等		都市銀行		地方銀行		地方銀行Ⅱ	
	前年同月 増減額	前年同月 増減率								
2022.9	5,559,619	4.0	2,593,496	4.0	2,164,969	3.8	2,424,593	3.9	541,529	4.7
10	5,568,104	4.3	2,597,715	4.7	2,169,002	4.5	2,434,120	4.1	536,268	3.7
11	5,581,159	4.2	2,597,858	4.1	2,169,423	4.0	2,444,982	4.4	538,318	4.1
12	5,620,306	4.5	2,616,982	4.6	2,187,000	4.5	2,460,836	4.4	542,487	4.0
2023.1	5,617,119	4.7	2,614,239	5.0	2,185,621	4.9	2,462,319	4.5	540,559	4.2
2023.2	5,630,084	4.5	2,618,209	4.5	2,186,414	4.3	2,470,752	4.6	541,122	4.1
2022.2	5,388,857	0.5	2,506,242	△1.3	2,095,491	△1.4	2,361,368	2.1	521,247	2.1
2021.2	5,366,390	5.8	2,541,688	6.1	2,125,585	7.0	2,301,746	5.2	522,955	6.9

(注) 1. 本表における前年同月比は、上記3. の「調整後貸出残高」と「調整後貸出残高」から「調整後貸出残高の前年同月増減額」を差し引いた額とを比較して算出しているため、前年との単純比較からは算出されない。

2. 記載例:「0」単位未満、「-」該当計数なし、「r」修正計数。